

西伊豆健育会病院 総務課 外岡 肇

- 功 績 コロナ病棟開設にあたり、改修工事のスケジュール管理、開設申請行政への届け出を迅速に進めた功績。
- 推 薦 者 マネージングディレクター 染谷 智之
- 推 薦 理 由 外岡職員は、染谷が赴任直後で、地元行政、建築工事業者と関係性が出来ていない中、いままでの地域との連携、経験を通して、スケジュール通りコロナ病床開設を実現させました。外岡職員がいなければスケジュール通りの開設は難しかったと思われます。

内 容

今年8月、新型コロナウイルス感染症の感染が広がり、地域で唯一の病院である当院でも急遽コロナ患者受入の病床を確保する事となった。既存の病棟内では導線の関係でコロナ病床を確保する事は出来ないと判断し、健康診断部門の事務所をコロナ病床に改修する事となった。

開設まで2週間とスケジュールが厳しい中、総務課のリーダーである外岡職員は、内装、電気、酸素ガス等の業者との折衝を一手に引き受け対応した。

また日頃の業務で担当者と十分コミュニケーションを取っていたので、医療用ベッドや人工呼吸器等医療機器の納品時期調整、静岡県や保健所との連絡、申請業務と非常に迅速に進めて行った。

いままで施設を転用してのコロナ病床開設の経験はもちろんなく、試行錯誤の中、途中でレイアウトや内装変更についても、スケジュール通り進め、開設予定日に間に合う事が出来たのは、外岡職員の行動力、調整能力によるものが大きいと考える。

このコロナ病床開設は地域の医療・介護・福祉関係者にも「コロナになっても西伊豆健育会病院で診てくれる」という安心感を生み、当院の存在価値を高めるものになった。

このコロナ病床開設に大いに貢献した外岡職員を理事長賞に推薦致します。